

～ウィズ便り～

令和4年7月号

汗ばむ日が続き夏の訪れを感じるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。我が家の子どもは小学校でミニトマトの栽培をしており、収穫を楽しみに、お世話している様子を毎日聞かせてくれます。

この時期に旬を迎える「夏野菜」。太陽の光をたくさん浴びて、栄養がギュッと詰まっています。色鮮やかで見た目も楽しいですし、夏バテや熱中症防止のためにも、積極的に食卓に取り入れていきたいですね。



介護の現場から・・・ シリーズ～介護すること、されること～

(22) Aさん奮闘記 ～青春は永遠～

Aさんは90歳女性。お孫さんが社会人になられ、娘さんの子育てが一段落されたのを転機に、バリアフリーのマンションを借りて、娘さんと二人暮らしを始められました。

Aさんはたくさんの疾患を抱えながらも、明るく暮らされています。変形性腰椎症、骨粗鬆症、圧迫骨折を繰り返し、背骨は丸く変形。狭心症や腹壁ヘルニア、胆嚢炎、顎関節症など、手術もたくさん経験されてきました。横になるのも起き上がるのも、電動ベッドと娘さんの助けが必要、自宅内の移動にも歩行器が必要です。また、背中が丸まっている為、楽な姿勢をとるにも工夫が必要です。様々なクッションを活用したり、食事の際には、高さ調整のできるテーブルを設置するなど、快適な姿勢を保つ為に、福祉用具等を導入して、生活の中で工夫を凝らして過ごされています。常に前向きに、自分のできることを増やし、生活向上を目指してこられました。人との交流が大好きで、ディサービスでも色々なアイディアを発信、ディサービスを改善していく一役を担っておられます。

娘さんは太極拳や太極柔力球、書道、茶道等プロ級の腕前で、施設等でスクールを開催、ボランティア活動をされています。3年前、そんな娘さんが、お母さんと一緒に目標を持って取り組めて、体にも良いことはないかと探され、「腰かけタップダンス」という、座ってできるダンスに出会われました。早速、近くにダンススクールも見つけ、2人で通い始められました。1つの曲を、数10名で1年かけて練習し発表会を目指されます。その中で最年長のAさんは、誰よりも練習を重ね、見事なダンスを披露されました。達成感が自信になり、毎年新しい曲にチャレンジされています。



生活環境でも、マンションから一軒家に引っ越すという計画を進めていかれます。10年以上住んでいても、マンションでは近隣との交流が全くなく、高齢になり地域の人と交流しながら、助け合って暮らしていきたいという思いが日に日に膨らみ、娘さんと物件を探し、古い連戸の2階建て住宅を見つけて引っ越しを決断されます。しかし、バリアフリーのマンションとは違い、道路から玄関までに段差、上がり框も段差、トイレ入口にも段差、階段は急な一直線。福祉用具事業所も転居先を訪問し、電動ベッドの移動、手すりの設置、歩行器の再選定等、慌ただしい中、迅速に対応していただきました。さらに、娘さんがDIYで冬の寒さをしのぐ工夫をされたり、かわいいカーテンをつけたり等々、古家を暮らしやすくプチリメイクされました。

この年齢で環境が変わることに対するケアマネジャーの心配をよそに、Aさんはご近所の方との交流を楽しみ、地域の様々な資源や活動を見つけ、毎日新しい発見があると生き生きされています。最近、大好きなネコちゃんが家族に仲間入り、さらに刺激のある生活を楽しまれています。Aさんは、どんな暮らしがしたいかということ、1つ1つ実現していかれます。マンションの方が安全では、といった私の固定観念を崩し、一番大切なことは何かを教えて下さいます。これからも、自分たちの望む生き方を進んでいかれるAさん、娘さんを応援させていただけることがとても楽しみです。



ニッチなニーズ（規模は小さいが潜在的な需要）に対応！～和式便器用ですり「Newすわっ手」～

使用のご家庭が年々減ってきている和式トイレ。高齢になってくると和式トイレで用を足すことは非常に足腰に負担がかかり困難になってきます。私たちは介護保険の「レンタル」「住宅改修」「特定福祉用具」を主に活用しながら、高齢者の不便を解消していく訳ですが、今後増える事はない和式トイレについての環境改善の手段は限られています。

- 「住宅改修」を活用し、少ない負担で洋式トイレに変更したいが、家主様の許可が下りない。もしくは住宅改修の枠(20万円)を使い切ってしまう等の理由によりそれができない場合。
- 「特定福祉用具」の中で、簡易的に和式→洋式トイレとして使用できる腰掛便座を購入したが、それでも立ち座りに支えがないと難しいという場合。

今月の
PICK UP
商品

こういった場合には、あとは「レンタル」を活用するしかないので、和式トイレに特化したこのニーズを捉えているのが、「Newすわっ手」段差のある和式トイレ専用の手すりです！！



●便器本体にしっかりと固定できます。

- 洋風便座・両用型（介護保険による特定福祉用具購入対象品）とセットで使います。
- 使用する方の好みで左右の手すりの高さを段違いにすることもできます。
- 便器に簡単に取り付け可能。
- ビスで床に固定することもできます。
- グリップは握りやすいソフトスポンジを採用。

定価 31,900円（税込）
月額レンタル料 2,500円
1割負担 250円 2割負担 500円 3割負担 750円

入院により下肢筋力が著しく低下し、退院後、ご自宅の和式トイレで排泄の姿勢を取ることが困難になってしまったAさん。和式から洋式トイレに変換できる両用式便器を導入しましたが、それだけでは立ち座りが不安定な状態でした。

Newすわっ手を設置することで、手すりを持ちながら立ち座りが可能となり、不安定な状態が解消！据置型の手すりとは異なり、足元に段差も発生しない為、つまづく心配もなく、見た目のスッキリ感も含めて安全性や動作性で満足して頂けました。



西日本最大の福祉機器展 バリアフリー2022のご報告

6月8日～6月10日迄の3日間、インテックス大阪にてバリアフリー展が開催されました。

28回目の今回は213社が出展した他、特別講演やワークショップなど充実した内容のもと、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、お天気にも恵まれ、昨年の2倍以上の約24,000人の方が来場されました。弊社ブースではナースングラッグやスライディングシートなど多数の自社商品を展示し、介護・医療従事者の方をはじめ、一般の方や学生の方など、たくさんの方に商品を手に取っていただき、貴重なご意見を伺うことができました。

弊社ではこれからも、利用者様が自分らしい日常生活を送る為に役立つ商品の開発や販売、ご提案を行っていくよう、社員一同精進して参ります。今後ともよろしくお願い致します。



お問い合わせ先 ～お気軽にお問い合わせください～

株式会社 ウィズ

ウィズ ホームページ→



LINE公式アカウント→



オンラインショップ→



本社・吹田
大阪西営業所
旭区ショールーム
東大阪センター
東住吉営業所
東京営業所
横浜営業所
京急上大岡店

〒564-0042
〒550-0014
〒535-0013
〒577-0012
〒546-0013
〒101-0032
〒232-0056
〒233-8556

大阪府吹田市穂波町19-25
大阪市西区北堀江4-17-13
大阪市旭区森小路2-2-13
東大阪市長田東3-2-2
東住吉区湯里2-18-11-101
東京都千代田区岩本町3-5-2-702
横浜市南区通町2-33-2-102
横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階

☎06-6310-6262
☎06-6536-9970
☎06-6955-6400
☎06-6748-8688
☎06-6707-0788
☎03-5821-8572
☎045-730-6255
☎045-848-7297